



NPO法人 証者数 2月28日現在 305人

## 茨城県防災士会 だより

発行日：2025年2月28日

発行元 特定非営利活動法人

茨城県防災士会

責任者 理事長

加瀬 孝雄

### 令和6年度茨城県防災士会 理事会から

令和6年度茨城県防災士会理事会が開催されました。  
理事会協議事項を報告します。

1. 開催日時：令和6年12月7日（土）13時～
2. 開催場所：水戸市桜川市民センター



#### I. 理事長挨拶・報告等

#### II. 議題・報告（議長：理事長）

##### 1. 理事会議事録署名人について

##### 2. 報告事項

###### （1）外部関係

①日本防災士会

②北関東連絡協議会 11月27日水 19時30分～Zoom会議

###### （2）各部報告

##### 3. 新規会員・退会者について

##### 4. 報告事項

##### 5. 審議事項

（1）補充理事の各エリアからの推薦人結果報告について

（2）監事人事について

（3）第17回スキルアップ研修・講師認定候補者発表について

（4）依頼を受けた後の内部手続き手順（案）

（5）第2回臨時総会の開催予定

##### 6. その他

### 防災士会からのお願い：会員資格と年会費の扱いについて

年会費の納入は、通常総会議案書時に振込票を同封してお願いしておりますので手続き方お願いします。

なお、規約では「当該年度の会費を8月末日までに納入しなかった者は休会とする」と定められています。

#### 記

1、当該年度の会費未納者は「休会」とする。休会扱い期間は当該年度1年とする。

2、2年度連続の未納会員は、退会届出の有無に関わらず連続した2年目年度末に「退会」扱いとする。

3、「退会」の方から年会費納入が確認され次第「復会」とする。

ホームページのご活用を！

<https://i-bousaishi.jp>

## 対外活動（各エリアの講演会等）記録（1）

令和6年度「生活体験実習」特別講座避難所運営ゲーム（HUG）2回目：県西エリア

＜HUG活動、熱心に聴く高校生たち＞

実施団体：茨城県立三和高等学校

開催場所：茨城県立三和高等学校

開催日時：令和6年11月14日（木） 13:30～15:20

担当防災士等：松田義章、鶴見悦子、矢野靖彦、青木三千代、小林浩二、古池貞雄、館野美知代

内容：「生活体験実習」特別講座避難所運営ゲーム

三和高校3年生を対象にHUG訓練〇1班5～6名、5班で行いました。依頼者である三和高校からは、様々な事情を抱えた生徒たちの生きる力を養い、「社会人としての自立」図りたいとの依頼を受け実施。発表では全班（5班）行うことができ、共通認識として、「お互いに助け合うコミュニケーション」を大切に、備蓄品を含め「自分で準備できるものは自分で準備しておく」など、高校生と学校による地区防災の第1歩を踏み出した気持ちに感じられました。



### 下妻市総合防災訓練（避難訓練）：県西エリア

実施団体：下妻市消防防災課

開催場所：下妻市各小中学校（東部中、大宝・騰ノ江小・

開催日時：令和6年11月24日（日） 7:30～9:30

参加防災士等：松田義章、鶴見悦子、矢野靖彦、青木三千代、吉田久美子、笠島昇治、吉川清信、荻野悦男、飯田ふじ子、石井博之、酒井佐代子

内容：市内の小・中の5学校の体育館を避難所として、近隣住民の参加による避難訓練

○避難訓練（7:30～9:20頃） 防災講話 5会場共同で実施

○総合防災訓練（10:00～12:30）会場をフィットネスパーク・きぬ多目的第2グラウンドで移動して実施。

①放水訓練、②要支援者搬送訓練、③救命（AED）訓練、ドローンによる放水・荷物搬送のデモンストレーションなど

＜東部中学校・吉田防災士による防災講話風景＞



### いば6 11月の放送から

実施団体：NHK水戸放送局

開催場所：NHK水戸放送局

開催日時：令和6年11月19日（火） 16:30～18:30

担当防災士等：笠井常子、柴田美智子

内容：いば6「双方向クイズ」災害時のペットを連れた避難について防災士から学ぶコーナーを担当

○災害時に自治体が開設する「指定避難所」へペットを連れて行く「同行避難」といいペットを連れて行くことができる避難所は限られているので、事前に確認が必要との内容でした。

＜本番放送を間近にした控え室＞



### いば6 1月の放送から

実施団体：NHK水戸放送局

開催場所：NHK水戸放送局

開催日時：令和7年1月21日（火） 16:15～18:30

担当防災士等：飯田 弘文、野上 大介

内容：いば6「双方向クイズ」「備えておく物（備蓄品から避難路～避難所まで）」について防災士から学ぶコーナーを担当

○避難が必要となったときに備えて事前に準備しておくこととして、備蓄品をはじめとして家庭などから避難時までの避難経路について確認をしておくことが大切との内容でした。

＜本番放送前のリハーサル風景＞





## 対外活動（各エリアの講演会等）記録（2）

### 防災講演会；自分と大切な家族・子供を守るために：県央エリア

実施団体：赤塚中学校区 青少年社会参加育成会

開催場所：水戸市上中妻市民センター

開催日時：令和6年11月28日（木）9:50～11:20

担当防災士等：加瀬孝雄,根本泰之

内容：防災講演会；自分と大切な家族・子供を守るために

- ①気候変動と温暖化
- ②県内の主な洪水災害
- ③マイタイムラインの作成
- ④地震への対応
- ⑤地区防災計画、
- ⑥知見 について

<防災講演会風景>



### 土浦市地域防災サポーター研修会:災害図上訓練(DIG):県南央エリア

実施団体：土浦市地域防災サポーター（土浦市役所総務部危機管理課）

開催場所：土浦市役所

開催日時：令和7年1月25日（土）13:30～15:30

担当防災士等：横山松夫,林昌子,松井秀夫,内田一久,貝塚 勇,鶴長文正,吉川清信

内容：地域防災サポーターが地域の構造を知り、起こりうる災害

- (1)各自が地域図の現状から起こりうる災害イメージの創出し、班で話し合う。
- (2)地震時の災害対応で火災、家屋の倒壊、ブロック塀の倒壊などを設問し「優先すべき対応、迅速な対応」について自己判断しながら自主防災としての災害対応を考える。
- (3)上記 (1)(2)について各班の発表と班同士の意見交換を行う。

<DIG研修風景>



### 防災バッグを考えよう：県南エリア

実施団体：つくば市立荃崎第一小学校

開催場所：つくば市立荃崎第一小学校 多目的室

開催日時：令和7年1月30日（木）10:30～11:20

担当防災士等：永倉喜代、田中香織

内容：3年生つくばスタイル科の防災バッグ作成についてヒントとなる内容をお話ししました。

- 災害の種類 →つくば市・つくば市近郊で起きた災害 →防災バッグのヒント→防災巾着→備蓄・ローリングストック→トイレの大切さ→まとめ→家族との待ち合わせ場所を決めておく事→被災し近所の人から救助された男の子の話→最後に児童たちと防災バッグのヒントのまとめを唱和して終えました。

<防災に関する講演風景>



### いばらき防災大学（つくばみらい会場）防災士の役割

実施団体：茨城県 防災・危機管理部 防災・危機管理課

開催場所：つくばみらい市きらくやまふれあいの丘

開催日時：令和6年11月23日（土）9:50～10:50

担当防災士等：田中 寿,川上政和

内容：いばらき防災大学 「防災士の役割」の講義

- (1) 最近の災害
- (2) 災害対策基本法基本理念
- (3) 防災士とは
- (4) 茨城県防災士会の組織
- (5) 茨城県防災士会の活動内容の紹介
- (6) 茨城県防災士会入会案内

<「防災士の役割」の講義風景>



## 防災キーワード:リスクコミュニケーションとは？

近年、自然災害が頻発し、その規模も甚大化する中で、リスクコミュニケーションの重要性が高まっています。「リスクコミュニケーション」とは、災害時に正確な情報を伝え、人々が適切に行動できるようにするための取り組みです。災害時には、デマや不確かな情報が拡散しやすく、人々の混乱を招くことがあります。そのため、防災機関や行政は、正確かつ迅速な情報発信に努めなければなりません。具体的には、以下のような点が重要になります。

- ・情報源の明確化:情報の出所を明らかにし、信頼性を高める。
- ・平易な言葉での説明:専門用語を避け、誰にでも分かりやすい言葉で伝える。
- ・多様なメディアの活用:テレビ、ラジオ、SNS、防災アプリなど、様々な媒体を通じて情報を発信する。
- ・リアルタイムな情報共有:SNSやアプリを活用し、最新の情報を迅速に共有する。
- ・双方向コミュニケーション:住民からの質問や疑問に答え、意見を収集する。

### 今後の各種講演会の予定

開催予定日	要請団体等	講演内容
令和7年3月9日(日)	茨城新聞社 日本赤十字社茨城県支部	(会場:千波公園 ふれあい広場) 家族で体験! BOSAI キャンプ2025 ・災害時に役立つキャンプ技術 ・防災WSの体験
令和7年3月18日(火)	日本放送協会水戸放送局	(会場:日本放送協会水戸放送局) いば6双方向クイズ(防災クイズ出演) 12回目 ・田中香織防災士 家庭防災(避難・備蓄)について

### エリア通信 (エリアの動き等)

<b>県北</b> 会員数 <b>39</b> 名 日立市、常陸太田市、常陸大宮市、北茨城市、高萩市 太子町 <b>北茨城市:会員ゼロ</b>	<b>県南東</b> 会員数 <b>43</b> 名 龍ヶ崎市、鹿嶋市、稲敷市、神栖市、潮来市、行方市 銚田市、利根町、河内町
<b>県央</b> 会員数 <b>70</b> 名 水戸市、ひたちなか市、那珂市、笠間市、小美玉市 茨城町、大洗町、城里町、東海村	<b>県南</b> 会員数 <b>49</b> 名 つくば市、つくばみらい市、守谷市、取手市
<b>県南央</b> 会員数 <b>42</b> 名 土浦市、牛久市、かすみがうら市、石岡市 阿見町、美浦村	<b>県西</b> 会員数 <b>62</b> 名 結城市、筑西市、桜川市、下妻市、常総市、坂東市 古河市、境町、八千代町、五霞町

#### 市町村防災ご担当の皆様へ

NPO法人茨城県防災士会は、各種の防災講演会、研修会の講師派遣、DIG(災害図上訓練)、HUG(避難所運営ゲーム)、防災マップ作成などの普及支援を行っております。

講師の依頼等ご相談がありました場合は、下記ホームページからご連絡ください。

ホームページのご活用を!

<https://i-bousaishi.jp>

編集/文責: 広報機関誌部長 吉田 淳